

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なごみ水巻

目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 03 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践	ホームの理念を見やすい場所に掲示しているが、職員の理念に対する意識が、共有出来ていないので、ホームとしての介護に対する方針が、徹底されず、理念が形骸化する可能性があるため、今後の検討課題としていく。	毎朝の朝礼時に理念を、出勤職員全員で唱和し、会議や勉強会の中でも、理念の意義を理解してもらい、理念をホームの基本方針として捉え、毎日、理念に基づいた介護サービスが、実践できているかを確認し、充実した介護サービスの提供を目指していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	避難訓練や消火訓練等、充実した取り組みがあるが、非常災害時の、非常用食料や飲料水、毛布、非常用備品等の備蓄をしていく。	夜間想定避難訓練を定期的実施し、職員間の協力体制や、近隣住民の協力体制を確保し、利用者の安全と、火を出さないための、防火意識の確立に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。